

住民パワーで議会解散!

次は願いが届く議会を

二日の夜、住民パワーに感動し、身のひきしまる思いです。住民投票は圧倒的多数で議会解散に、住民パワーがついに政治を動かしました。住民参加で新しい市政・まちづくりをすすめることができました。

この間、日立電鉄線を守る運動、PCB処理施設中止を求める運動が広がりました。くらしや福祉の充実を求める声が大きくなっています。住民の願いがまっすぐ通る新しい議会をつくるために、全力でがんばります。ご支援を心から願います。



日本共産党

前市議会議員

くらしを守る 発言力 宇野たか子

プロフィール

■一九四九年石岡市生まれ(五六歳)石岡二高卒 ■常陸太田市医師会ハート勤務・生協・PTA・ボランティア・アサークルなどで活動 ■市議五期 / 文教民生委員会 副委員長・政治倫理に関する調査特別委員会委員など
■五月二十二日辞職 ■住所 / 内堀町三三二五八一五 ■家族 / 夫(周治)二男 ■趣味 / 読書・演劇鑑賞

一生懸命がんばる娘をよろしく



(元小学校校長)
宇野正治

合併から一年半がたち議会は解散になりました。これからの大事と思います。私が教壇に立った旧金砂郷村の全小学校と、瑞穂、菅田、幸久小学校の教え子たちが地域でがんばっている姿を見るにつけ、地域の振興と皆様の幸せを心から願っています。嫁のたか子は、どんなに忙しくても丁寧に相談者の求めに応じ、議員活動と子育てを高立させてきました。これまでの経験をもとにさらにがんばってほしい。そのためにも皆様のご指導・ご支援をよろしく願います。

市民のねがい市政にとどけて5期16年＝宇野たか子



新しい議会に どうしても必要です



女性ならではの
あたたかい目線で

16年前、常陸太田で初の女性議員になった宇野たか子さんは、その後もただ一人の女性議員としてがんばって来ました。きめ細かくあたたかい女性の目線からの質問・提案は、就学前の乳幼児の医療費助成、放課後の児童クラブ実施、「市民バス」の実現などの大きな力になりました。

よく調査し 具体的提案で

よく調べ研究しての宇野議員の質問は、他の議員からも「しっかりした実のある質問をする」と評価されています。財源も明らかにした具体的提案で数々の実績を上げてきました。

- 市民にも喜ばれ、地元建設業者の仕事を増やす「住宅リフォーム助成制度」の実現。経済効果も大きく、地域経済の活性化に役立っています。
- 学校給食の地元農産物の活用。幼稚園の給食の調理などの改善を約束させる。
- アスベスト問題で直ちに各支所を調査し、アスベスト箇所を指摘して、改修させる。
- PCB処理施設計画について、学習会や報告会を開いて、住民としっかりと取り組み、市長は「反対」の意見を県に提出。

行政をチエック

ただ一人の日本共産党議員として、税金のムダ使いをさせない、市政のチエック役としてがんばって来ました。幡町市営住宅入り口の門、市斎場外壁タイルの剥がれ落ち、統合保育園建設の入札、議員の海外研修などを厳しく指摘し、改善・中止を求めてきました。

いつも市民と 力あわせて

「住民こそ主人公」が宇野たか子前議員の信条です。5期16年間、いつも市民と力をあわせて、市民の代表として議会で発言してきました。議会解散の住民運動を積極的に支持し、議会では「すみやかに議会解散」を主張し、5月31日に議員を辞職しました。

身近に役立つ 議員として

アンケートのご協力 ありがとうございます

カープミニー設置や子育てなどの身近な相談には、すぐ市役所に足を運び解決に努力。市職員からは「よく議員さんの姿を見かける」と言われています。「市民アンケート」に寄せられた願い・要望は新しい議会にかならず届けます。

宇野たか子さんの歩み

宇野たか子さんは一九四九年(昭和24年)、食料品を手広く商っていた両親の五人姉妹の長女として石岡市に生まれました。



習字が得意な、 おとなしい女の子

小学校のころは習字が得意なおとなしい女の子、中学・高校時代は家の商売が大変になっていたので、奨学金を借りアルバイトもしました。学校では生徒会の副会長や、出版委員長として新聞づくりにも熱中しました。



旅行(高3) 高等学校時代は家の商売が大変になっていたので、奨学金を借りアルバイトもしました。学校では生徒会の副会長や、出版委員長として新聞づくりにも熱中しました。

通運会社の労組役員に

家庭の事情から進学をあきらめ、通運会社に勤めました。組合役員におかれ、働く人の権利と安全な職場をつくるためがんばりました。



原爆ドームの前で(19歳)

平和な 社会を願って

広島市の原水爆禁止世界大会に参加したとき、初めて平和公園の原爆資料館を見学しました。そこで受けた衝撃が原点になり、平和と人々の幸せを求めて日本共産党に入りました。二十歳の春でした。

生協、PTA、 ホリデイ活動...

常陸太田市に住んで29年、子育てをしながらさまざまな活動に参加してきました。「子どもに安全な食品を」という願いから生協の常陸太田運営委員長として、PTAの学年委員長・教養委員長として活動。お母さんたちと一緒に、映画「風の谷のナウシカ」「オバケちゃん」などの上映活動に取り組みました。図書館や保育園で子どもたちに「本の読み聞かせ」のボランティア活動は今も続いています。

子どもたちの笑顔は、宇野たか子さんの原動力になっています。



図書館の「読書まつり」で

住民の立場でハッキリもの言う

たか子さん

女性議員
1人でも



市政を動かす発言力

合併してから1回も「般質問」しない議員が41名もいるなか、宇野議員は当選以来16年間1回も欠かさず質問に立ってきました。市民の切実な願いを届ける宇野議員は、くらしを守る発言力として議会になくはならない役割を発揮してきました。

合併後の
発言状況
(04/12~06/3)

41人



0回

7人



1回

議場に涼と響いた

最後の討論

5月31日の臨時議会、宇野たか子議員の「住民投票を待つまでもなく、議会はすみやかに解散すべき」との凛とした発言が響きました。満席の傍聴

席から思わず大きな拍手がおこりました。ある傍聴者は「私たちに代って発言してくれた」「胸が熱くなった」と評しています。この日、宇野議員は議員を辞職しました。

住民参加で安心してくらせるまちに

宇野たか子のおやくそく

- ムラ使いをなくすため、しっかりチェックします。
- 国保税と介護保険料の軽減を求めます。
- 利用しやすい市民バスにのりかため、コースの拡充と停留所整備や、乗り合いタクシーの実施を求めます。
- 就学前の医療費完全無料化、放課後児童クラブの負担軽減に取り組み、子育て支援をすすめます。
- 市民の知恵と力で地域の再生、農業と地元商工業の振興を市政に求めます。
- PCB処理施設計画の完全中止までがんばります。
- 「民報」を1冊、議会の報告をしめます。



住民の立場で市政をチェックする

日本共産党